

# 令和最初の祝成人

竜丘書道クラブ

## 祝竜丘地区成人式



発行所 飯田市竜丘公民館  
編集人 竜丘公民館広報委員会  
印刷所 龍共印刷株式会社  
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口	6,839人
男子	3,327人
女子	3,512人
世帯数	2,581戸
(2年1月末現在)	

令和最初の竜丘地区成人式が、一月十二日竜丘公民館で開催されました。華やかな振袖やスーツに身を包んだ新成人六十六名が集まり再会を喜び合いました。

新成人の皆さんは、幼い頃から様々な行事で雨に降られる学年だったとの事で空模様も心配されましたが降り出す事なく行われました。また、鳴地区ではお祝いの鯉のぼりが泳いでいました。鈴岡太鼓の勇壮な演奏で始まった第一部の中で新成人を代表し飯島直希さんが「自分で考え、行動できる大人を目指し今まで育ててくれた地域や社会に貢献していきたい」と感謝と力強い抱負を語りました。

### 飯島 直希(駄科)

この度無事に成人式を迎えることができました。高校を卒業してすぐ就職した私です。二年前近く社会人になって仕事をしていますが、まだまだ未熟でわからないことが多いです。なにより、働いているのに未成年という立場ではできないことが制限され、とても窮屈な気がしていました。

成人を迎え、今はその制限がなくなる反面、一つの自分の言動に「責任」が生まれる様になりました。

今後はそんな責任のある言動をとれるような大人になり、今以上の社会貢献をしていきたいと思えます。

### 北沢 実智留(桐林)

成人式の企画から携わってきて、今まで様々な人に支えられてきた事を改めて実感しました。企画運営では、公民館の方や役員の方、祝賀会の料理ではそばの会「野菜路」、おいらんぼプラザの方々に、豪華な料理を振舞っていただきました。思えば小学校の時に様々な校外での体験をさせていただき、そこには地域の方々との協力があつたことを成人式の中で改めて感じる事が

できました。私は現在、自分の目標に向かって勉強をしています。辛いことはたくさんありますが自分の目標を忘れず、また今まで支えていただいた地域の方、両親を今度自分が支えていきたいと思います。

### 岡村 良美(桐林)

新成人の抱負として、私は挑戦を怖れない大人になりたいと思います。大人になると責任を背負います。今までは両親や家族、地域の方々を守られて育ってきました。しかしこれからは、自分できちんと考えて行動しなければなりません。社会に出てから失敗すること、これはとても怖いことですが、成人式で関わった方々から「挑戦すること」の大切さを学びました。新成人として、今まで育ててきてくれた家族、地域の方々など全ての方に感謝をし、挑戦し続ける大人になりたいです。

悪い事ばかり書いていますが、SNSを否定している訳ではなく、一部の人のためのマナーの悪さを指摘しているだけで、SNSによって既存のSNSメディアは、知れなかった情報も知れるようになり、便利なることは変わらないです。使い方は、ネタに関わっている人たちの人生までもが狂わされてしまいかねない物だと理解し、自分の意見感想を投稿しなければいけないと思います。また、自分が巻き込まれて被害者又は加害者になるかわかりません。



パスコンやスマートフォンの普及率も上がりSNSを利用している人も多くなってきていますが、それによるトラブルも多くなっています。例えば、SNS上にアップされた事件や事故の動画が、地上波のテレビなどで、顔などを特定できないように加工された映像が流れれば、SNS上では、隠されている顔の人物を探し、似ているというだけで、こいつが犯人だと書き込む者や、その書き込みを鵜呑みにして、みんなで攻撃しようとする者まで現れたりします。また、最近では、ユーチューバーと呼ばれる人たちの中に、チャンネル登録者数を増やす為に、違法行為や、非常識な事を行う者までいます。

昔と違い、今はSNS等でも、あつという間に良い事も悪い事も拡散してしまいます。その事を十分に理解して楽しく使いたくありません。

ヤブ取

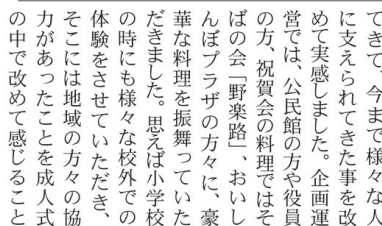
成人式を終え大人の世界の中に入りました。これからは今までに体験した事の無い責任と厳しさを覚えるかもしれません。一人では乗り越えられない苦痛や困難を襲ってくるかも知れませんが、そんな時は今まで育ててくれた両親を思い、共に歩んできた仲間達と助け合い、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。

成人の日、十歳の私が二十歳の自分に宛てた手紙を母から渡されました。十歳の頃の私は当時流行っていたものや自分の好きなもの、ことしか考えきりませんでした。今後は将来について考える機会が増え、十年経ち成長し変わった自分に気がつきました。

現在私は、達成するために非常に努力が必要な目標があります。その目標を達成するために、今よりもっと成長し、成長し続けていきたいです。



実行委員の岡村さん、関島さん、北沢さん、矢澤さん、飯島さん



矢澤 優真(駄科) 成人式を終え大人の世界の中に入りました。これからは今までに体験した事の無い責任と厳しさを覚えるかもしれません。一人では乗り越えられない苦痛や困難を襲ってくるかも知れませんが、そんな時は今まで育ててくれた両親を思い、共に歩んできた仲間達と助け合い、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。

関島 実加(長野原) 成人の日、十歳の私が二十歳の自分に宛てた手紙を母から渡されました。十歳の頃の私は当時流行っていたものや自分の好きなもの、ことしか考えきりませんでした。今後は将来について考える機会が増え、十年経ち成長し変わった自分に気がつきました。

岡村 良美(桐林) 新成人の抱負として、私は挑戦を怖れない大人になりたいと思います。大人になると責任を背負います。今までは両親や家族、地域の方々を守られて育ってきました。しかしこれからは、自分できちんと考えて行動しなければなりません。社会に出てから失敗すること、これはとても怖いことですが、成人式で関わった方々から「挑戦すること」の大切さを学びました。新成人として、今まで育ててきてくれた家族、地域の方々など全ての方に感謝をし、挑戦し続ける大人になりたいです。

現在私は、達成するために非常に非常に努力が必要な目標があります。その目標を達成するために、今よりもっと成長し、成長し続けていきたいです。

悪い事ばかり書いていますが、SNSを否定している訳ではなく、一部の人のためのマナーの悪さを指摘しているだけで、SNSによって既存のSNSメディアは、知れなかった情報も知れるようになり、便利なることは変わらないです。使い方は、ネタに関わっている人たちの人生までもが狂わされてしまいかねない物だと理解し、自分の意見感想を投稿しなければいけないと思います。また、自分が巻き込まれて被害者又は加害者になるかわかりません。

第41回竜丘市民大学講座

自由画ってなんなの(第2講)

二月一日(土)今年度の竜丘市民大学講座第2講が飯田市美術館副館長補佐の横村洋介氏と長野原出身の美術家で美術教育研究家の前沢知子氏を講師にお迎えして開催され、二十七名の参加者が、熱心に耳を傾けました。

最初に、横村氏から、大正期に当時行われていた、「臨書」と呼ばれるお手本を写し取る美術教育に対して、上田の美術家山本鼎が「自由画」という子どもの自由な表現、個性や創造性を重視した美術教育を提唱実践した経緯から、教育者木下紫水が龍丘小で自由画教育に携わった経緯をお話いただきました。

続いて前沢氏は、当時の自由画(お盆「祭り」)「おんび」「たこあげ」(風景等)をプロジェクトで映しながら、子どもたちが日常や地域を題材に作品を描き、丁寧



紫水が絵の構図を考え平地の桐林でなく段丘の時又を写生場所に選んだ



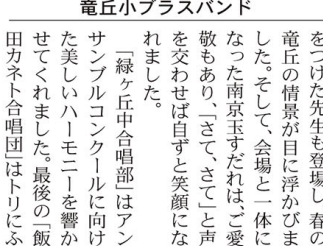
講師のお二人

# ニューイヤーコンサート

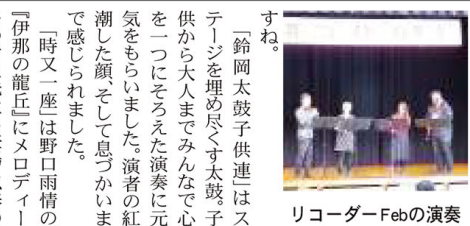
2020.1.19

ニューイヤーコンサートが一月十九日に竜丘公民館で開かれ、十五グループ約二百五十人がステージに立ちました。竜丘小学校のブラスバンドによる映画アラジンの曲の演奏で開幕、ピアノの連弾や唱歌、大正琴、詩吟など様々な発表が続きました。

発表を見守るみなさんの顔も真剣でした。成果を発表する機会は緊張感があってもいつも以上の力が出せます。たくさんの拍手を受けてステージを降りた後の充実感に満ちた表情とお互いをたたえ合う語りも温かいでした。



竜丘小ブラスバンド



リコーダーFebの演奏



観客の皆さんと一緒に

飯田カネト合唱団の歌声

## 冬の風物詩 おん火風景

以前は7日に行われていましたが、今は実施日も、分館や常会ごとに違って、週末に合わせて行われています。



駄科(下平地区)他に上平地区で実施

桐林(小学校)他3ヶ所で実施



長野原(区民会館)

上川路(マレット場)他一ヶ所

時又(川原)

## 冬季スポーツそれぞれ熱戦

<ワンバウンドふらばーるバレー>				<囲碁ボール>				<スポーツ吹き矢>			
男子	女子	女子	女子	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝
優勝	桐林	駄科	上川路	Aブロック	Bブロック	Cブロック	駄科	2位	3位	2位	3位
2位	時又	上川路	時又				科又	桐時	林又	桐時	林又
3位	上川路	上川路	時又				科又	長野原	長野原	長野原	長野原



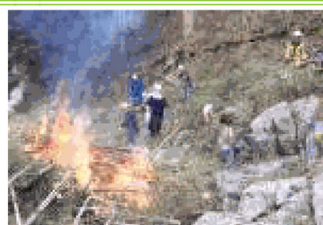
十二月一日(日)竜丘公民館及び竜丘小学校に於いて冬季スポーツフェスティバルが各分館対抗で開催されました。種目は例年通り三種目、ワンバウンドふらばーるバレー(男女別)、囲碁ボール(男女混合)、スポーツ吹き矢(男女混合)の競技を行いました。

ワンふらはイビツなボールに苦戦しながらも各チーム熱戦を繰り広げました。上手な選手はアタック時にバウンドしない様に身体を狙い打ちしますが、さすがに顔面をとらえると大ブライクが沸き起り、場の雰囲気が必要に悪くなるので注意が必要ですね。

囲碁ボールは上川路分館から小学生の参加があり、打ち方を地元分館以外の方も熱心に指導しておられ感じました。

スポーツ吹き矢は練習的に刺さった矢を再度射貫くと言った神業が見られ、本戦ではパーフェクトを取った方もおられました。ただし波乱もあり、優勝候補ナンパーワンの呼び声が高かった駄科分館がまさかの四位となり熱き指導があった様子、更なるパワーアップを期待します。

来年も楽しくケガの無い様に競技しましょう。



来年も楽しくケガの無い様に競技しましょう。

**GOGO! 竹林バスターズ! 鶯流峡竹切り作業**

鶯流峡の不法投棄撲滅と景観美化を目指す「鶯流峡復活プロジェクト」は、発足して早五年。着実にその成果が現れてきています。今回、一月十八日の作業の様子をお伝えします。

現在は鶯流峡左岸(下久堅知久平側)の伐採に取り組み中。現場までは長野原湯の瀬地籍から船で向かいます。地元にはなく、外船に乗ることはなく、ちよつと得した気分♪到着後、竹を切り出すチェーンソー部隊と、竹を集めて燃やす部隊に分かれて作業を進めました。一度燃え出すとなかなかの勢いで燃え、暑い!竹の破裂する音が川に響き渡る中、船下りの一行が興味津々の様子で下っていきました。あつという間に半日の作業が終了、熱さとだるさでへとへとになりながら船で戻ってきま

プロジェクトでは一緒に取り組んでもらえるメンバーを随時募集中とのこと。そのあなた! ぜひ、竜丘自治振興センターまでお電話を!